SecurityScorecard

SecurityScorecard社ブログ

発行日：2021年12月1日

執筆：SecurityScorecard 中村 悠
編集：SecurityScorecard 中島 朝可・橋本 詩保

『攻撃のターゲットにならない』ためのセキュリティ投資とは （前編）

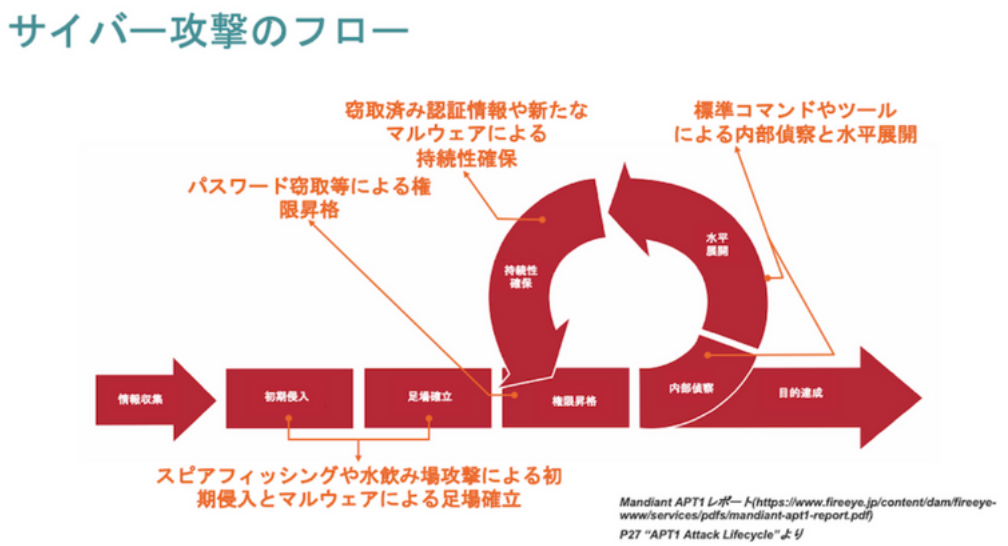
『攻撃のターゲットにならない』というタイトルを見て、「そんなソリューションがあれば、とっくに導入している！」という感想を持たれると思います。

これこそが、最高のセキュリティ対策になるはずなのですが、最近までこのようなアプローチのソリューションが広く知れ渡ることはありませんでした。

ここで、予めお伝えしておきたいのは、これから記載する各種ソリューションを導入しても、『攻撃のターゲットにならない』状態を完全に実現することは困難です。しかし、『攻撃のターゲットになりにくい』状態にすることは実現することはできます。より攻撃のターゲットになりにくい状態が実現可能なセキュリティソリューションは、これまでのものと何が異なるのでしょうか。 最も異なる点は、その“着眼点”です。

セキュリティ対策の“着眼点”とは？

まず、この図をご覧ください。



Mandiant APT1 レポート(https://www.fireeye.jp/content/dam/fireeye-www/services/pdfs/mandiant-apt1-report.pdf)
P27 “APT1 Attack Lifecycle”より

続きをご覧になりたい場合は
メーカーBlogへ
HTTPS://SECURITYSCORECARD.COM/SECURITY-INVESTMENT-1-JP